

## 学位論文及び審査結果の要旨

横浜国立大学

氏名	Sriworaweat Salinna		
学位の種類	博士（工学）		
学位記番号	都市博甲第2240号		
学位授与年月日	2022年9月16日		
学位授与の根拠	学位規則（昭和28年4月1日文部省令第9号）第4条第1項及び横浜国立大学学位規則第5条第1項		
学府・専攻名	都市イノベーション学府 都市イノベーション専攻		
学位論文題目	A study of the pedestrian environment and passenger perception of access to mass rapid transit stations: A case study of elevated stations in Bangkok		
論文審査委員	主査	横浜国立大学	教授 松行 美帆子
		横浜国立大学	教授 田中 伸治
		横浜国立大学	准教授 高見沢 実
		横浜国立大学	准教授 田村 洋
		横浜国立大学	准教授 安部 遼祐
		東京大学	特任教授 中村 文彦

## 論文及び審査結果の要旨

本論文は、タイ国の首都バンコクにおいて、高架鉄道駅へのアクセス道におけるウォークビリティについて、利用者による認識を明らかにし、歩行者環境に対する評価を行い、利用者による認識と歩行者環境に対する評価の関係性を明らかにすることにより、今後のバンコクの高架鉄道駅へのアクセス道路のウォークビリティの向上に向けての提言をするものである。

本論文ではまず、研究の背景と目的を述べ、研究の構成、歩行者環境やその評価についての先行研究について文献レビューを行い、本研究の位置づけを明確にしている。続いて、本研究における研究の枠組み、仮説、研究手法について整理し、本研究の対象地となるバンコクの都市開発、交通ネットワーク、分析対象地区について概説している。さらに、タイやバンコクにおける歩行者環境整備に向けての政策やガイドラインのレビューを行っている。高架鉄道駅利用者を対象としたアンケートの概要について解説した上、それによって得られた、駅利用者の駅へのアクセス道路の歩行者環境への評価について分析を行っている。さらに、スペースシンタックスを用いて、対象駅周辺地区の視界（Visibility）と道路の接続性（connectivity）についての評価、IAAPE（Indicators of Accessibility and Attractiveness of Pedestrian Environments）に基づき、歩行者環境の評価を行っている。続いて、得られた歩行者の歩行者環境への評価と歩行者環境への客観的な評価の関係性を示している。最後に、以上の分析結果を取りまとめ、今後のバンコクにおける鉄道駅へのアクセス道路の歩行者環境の改善の方向性についての提言を示している。

本論文は、バンコクにおける鉄道駅へのアクセス道路に着目をし、その歩行者環境の評価を歩行者の視点及び客観的に行った点、バンコクにおける歩行者環境整備の政策やガイドラインに対して提言を行っている点において、社会的意義があり、学術的な価値が認められる。

提出された論文に対して、iThenticate を用いて剽窃・盗用の不正行為の有無を確認したところ、本人が学会等へ投稿した学術論文、一般的な用語や手法の表現、参考文献名などの一致が見られたものの、剽窃や盗用に該当するものはないことを確認した。研究成果は既に、英語による1編の査読付き論文が公表されている。

よって、本論文は、博士（工学）の学位論文として価値があると認められるので、合格（C）の判定とする。

(試験の結果の要旨)

令和4年8月2日8時50分より、オンラインにて、審査委員全員の出席のもとで、公聴会、続いて9時50分より学位論文審査会を実施した。論文内容の発表と発表論文に対する質疑応答を行ったが、一部予備審査からの修正が不十分な点があり、8月18日に再度審査を行った。審査の結果、本論文は博士論文として十分な内容を有しており、都市イノベーション分野において博士の学位を得るに値すると認められるとともに、提出者は専門領域である交通計画に関連する分野の科目について博士(工学)の学位を得るのにふさわしい学力を有すると判断された。また、修了に必要な単位も取得済みである。

外国語については、本論文および刊行論文、口頭発表および質疑応答の言語が全て英語であり、十分な英語力を有していると判断した。

対外発表論文は、以下の1編の査読付き論文集への発表のほか、1編の査読中の論文があり、学位取得に必要な内規(1編以上)を満たしている。

- 1) Sriworaweat Salinna, Fumihiko Nakamura, Matsuyuki Mihoko, Relationship of Passenger Satisfaction and Pedestrian Environment Access to Mass Rapid Transit Station in Different Urban Zoning, Urban and Regional Planning Review, Vol.9, pp. 135-152, 2022.

以上より、当該学生は都市イノベーションの分野において博士の学位を得るに値する学識を有するものと認められ、審査委員の全員の一致により最終試験は合格と判定した。

注 論文及び審査結果の要旨欄に不足が生じる場合には、同欄の様式に準じ裏面又は別紙によること。